



ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドの商品 ETF – カウンターパーティ・リスクの説明

商品 ETF について

ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド (CSL) が発行する商品上場投資信託 (商品ETF) は、投資家のために多種多様な投資戦略を開発し、エネルギー、貴金属、産業用金属、農産物などあらゆる商品セクターへの投資を提供しています。

ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが発行する商品ETFは譲渡可能で、(マーケット・メイカーが) 需要に応じて設定、償還を行っています。商品ETFは株式と同様、取引所で取引されており、その価格決定も連動の方法も上場投資信託 (ETF) と同じです。ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが発行する商品ETF は、DJ-UBSCI商品指数に連動します。

これらの商品ETF は、米ドル、ユーロ、英ポンドの3種の通貨建てで欧州の5大取引所において取引されています。日本では東京証券取引所において円建てで取引されています。

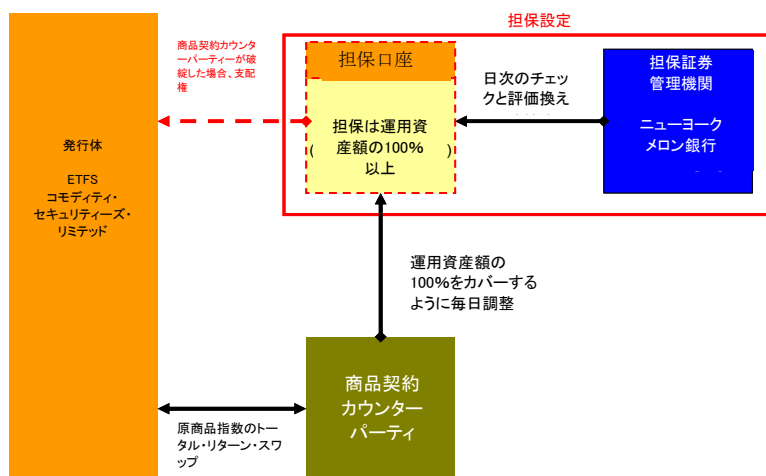
発行体について

これらの商品ETFの発行体はETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドです。発行体は商品ETFを発行するために設立された特別目的会社) です。発行体と証券クラスそれぞれの資産は投資家保護のために倒産隔離されています。発行体はETFセキュリティーズ・リミテッドの100%子会社であり、ジャージー金融サービス委員会 (JFSC) の監督下にあります。

商品契約カウンターパーティや ETFS が破綻した場合について

商品契約カウンターパーティが破綻した場合、発行体 (および受託者) が担保の管理を引き受けます。

ETF セキュリティーズ・リミテッドが破綻した場合、受託者および破産管財人が発行体の資産の管理を引き受けますが、発行体はETFセキュリティーズ・リミテッドとは倒産隔離されていますので、商品ETFの価値はその影響を受けません。



商品への投資について

ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが発行する商品ETFは、商品契約カウンターパーティから購入した相当額の商品契約に裏付けされています。

ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが発行するすべての商品ETFは、ニューヨークメロン銀行の分別管理された勘定において保管されている担保により100%裏付けされており、毎日調整されています。

「100%担保付き」の具体的な内容について

カストディアンであるニューヨークメロン銀行は、担保口座で預かった担保を日次ベースで監視し、評価換えします。

商品契約カウンターパーティが債務不履行に陥った場合は、ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが (投資家に代わって) 担保の単独受益者になります。

商品契約カウンターパーティは担保口座に担保を差し入れるのみで、担保口座からの引き出しはニューヨークメロン銀行のみが行えます。

担保が特定の適格要件を満たさなくなった場合、追加の適格証券を直ちに提供する必要があります。

適格基準は毎日チェックされています。適格担保の詳細については、発行体の有価証券報告書に記載されていますのでご覧ください*。

* 詳細については、ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドの2010年3月19日に提出予定の有価証券報告書 (www.etfsecurities.co.jp) に記載されますのでご覧ください。

ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドの商品ETF と債務証券や仕組み商品との比較

	ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドの商品ETF	債務証券、仕組み商品
担保	あり、100% 担保付き	なし
信用リスク	100%担保付き	発行体の信用リスク
流動性	複数のマーケット・メイカー、小さなスプレッド	満期があって流動性が失われる可能性
ストラクチャー	商品契約にかかるエクスポージャーのみ、デリバティブの利用なし	ほとんどの場合、デリバティブを使用
コスト	透明で低コスト、利息は元本に組み入れ (トータル・リターン)	明確に表示されておらず、高コストで利子が支払われない場合あり



詳細情報

ETF セキュリティーズ

日本公式ホームページ: www.etfsecurities.co.jp

Eメール: info@etfsecurities.com

電話: 03-4360-9101

その他の情報源

東京証券取引所ホームページ <http://www.tse.or.jp/index.html>

ETF セキュリティーズについて

ETF セキュリティーズは商品上場投資信託（商品ETF）のパイオニアとして、2003年に世界初の商品上場投資信託を上場しました。現在、世界9カ国の証券取引所で180種類以上の商品上場投資信託を上場し、2010年2月現在の運用資産額は170億ドルを上回っています。

東京証券取引所には、商品上場投資信託に加えて、以下の貴金属の地金により担保された5銘柄の貴金属上場投資信託を上場しています。

- 1672 ETFS 金上場投資信託(金ETF)
- 1673 ETFS 銀上場投資信託(銀ETF)
- 1674 ETFS 白金上場投資信託(プラチナETF)
- 1675 ETFS パラジウム上場投資信託(パラジウムETF)
- 1676 ETFS 貴金属バスケット上場投資信託(貴金属バスケットETF)

免責事項

当資料は、ETFS コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドが発行する商品上場投資信託（商品ETF）についての概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

ETFセキュリティーズ・リミテッドおよびETFコモディティ・セキュリティーズ・リミテッドは、日本国内において、業として、有価証券の売買、または、その媒介、取次ぎ、もしくは代理、有価証券の募集もしくは私募またはその取扱い、有価証券の売りましたはその取扱い、投資顧問契約に基づく助言、または財産の運用等は行っておらず、また、そうした意図も有していません。したがって、当資料もそうした目的のためのものではありません。

指数に関する免責事項: 「Dow Jones」「UBS®」「DJ-UBSCISM」「DJ-UBSCI-F3SM」およびその関連指数またはサブ指数は、場合によりダウ・ジョーンズ・アンド・カンパニー・インク（「ダウ・ジョーンズ」）またはUBS AGのサービス・マークであり、発行体により一定の目的のためにライセンスされたものです。DJ-UBSCISMに基づく発行体の証券はダウ・ジョーンズ、UBS AGまたはそのそれぞれの子会社、関連会社がスポンサーとなり、保証し、販売または販売促進するものでなく、また、ダウ・ジョーンズ、UBS AGまたはそのそれぞれの子会社、関連会社が当該銘柄への投資の妥当性につき表明を行うものでもありません。発行体は、UBSセキュリティーズLLCがダウ・ジョーンズとともに算出し、ダウ・ジョーンズによって発表される各種商品指数をベースにした証券の価格決定を行うライセンスを供与されています。ダウ・ジョーンズ、UBS AGまたはそのそれぞれの子会社、関連会社は、証券に関連して提供された目論見書もしくはその他の情報の正確性、完全性、またはその配布に関して明示的、黙示的を問わず、いかなる表明、保証または約束を行うものでなく、また、いかなる責任または債務も負うものでもありません。**過去の運用実績に関する免責事項:** 本文書に含まれる過去の運用実績はバックテスト（その指数が過去に存在したと仮定した場合、どのような運用実績を上げていたかの計算）に基づいたものです。関連するDJ-UBSCI-F3SM（以前のDow Jones – AIG Commodity Index 3 Month ForwardSM）は2007年9月以前は公表されていませんでした（これはDow Jones-UBS商品指数「DJ-UBSCISM」と同様の方法で構築されており、1998年に初めて発表された指数です）。DJ-UBSCI-F3SMはDJ-UBSCISMと異なる契約に基づいて価格が決定されており、したがって、両者の運用実績は大幅に異なる場合があります。バックテストの運用実績は純粋に仮定に基づくもので、本文書においては単に情報目的で提供されています。バックテストのデータは実際の運用実績を表わすものではなく、指数または証券の実際の運用実績を示唆するものとして解釈してはなりません。指数の運用実績には管理報酬、取引費用または経費が反映されていません。指数は特定の投資家のために管理されたものではなく、指数に直接的に投資することはできません。